

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

CapeOX + 【BS】Trastuzumab 療法

3 週毎 コース予定

疾患名 胃癌

主治医 指導医 HBs 抗原(+ -) HBc 抗体(+ -) HCV 抗体(+ -)

スケジュール

《注射》		day1	
トラスツズマブ BS	初回投与 8 mg/kg	↓	
	2 回目以降 6 mg/kg		
オキサリプラチン	130 mg/m ²	↓	

《内服》		day1(夕)	day15(朝) 《7 日間休薬》
カペシタビン		↓	↓ ←→

- 【注意】* トラスツズマブは投与予定日より 1 週間以内の遅れで投与する際は 6 mg/kg を投与する。
 * トラスツズマブは投与予定日より 1 週間を越えた後に投与する際は、改めて初回投与量の 8 mg/kg で投与を行う。なお、次回以降は 6 mg/kg を 3 週間間隔で投与する。
 * トラスツズマブの初回投与時は 90 分以上かけて、初回投与の忍容性が良好であれば 2 回目以降の投与時間は 30 分間まで短縮できる。

カペシタビン

体表面積に応じて右表により
1 日量を決定する。

体表面積	1 日投与量
1.36 m ² 未満	2,400 mg/day
1.36 m ² 以上～1.66 m ² 未満	3,000 mg/day
1.66 m ² 以上～1.96 m ² 未満	3,600 mg/day
1.96 m ² 以上	4,200 mg/day

☆通常量より減量する際の理由☆

CapeOX+【BS】Trastuzumab 療法

(レジメン)

day 1

- ① 生食 500 mL で血管確保 維持(20 mL/時間)
- ② パロノセトロン 0.75 mg + 生食 20 mL 側管静注
- ③ デキサメタゾン 6.6 mg + 生食 20 mL 側管静注
- ④ トラスツズマブ BS + 生食 250 mL 点滴静注 初回投与時 90 分、2 回目以降()分
 【8 mg/kg 投与時: mg】
 【6 mg/kg 投与時: mg】
- ⑤ オキサリプラチン + デキサメタゾン 6.6 mg(2 mL) + 5%ブドウ糖 250 mL
点滴静注 120 分(125 mL/時間)

◎終了後メインの生食でルート内フラッシュして抜針

day 2, 3 必要時 デキサメタゾン錠 8 mg 内服

day 1(夕) - 15(朝) カペシタビン錠 2×朝夕食後 内服

	コース	コース	コース	コース	コース	コース
月 日	/	/	/	/	/	/
トラスツズマブ BS 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
オキサリプラチン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確 認						

	コース	コース	コース	コース	コース	コース
月 日	/	/	/	/	/	/
トラスツズマブ BS 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
オキサリプラチン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確 認						